

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.10.35	地域にお便りを配布したり、学区や町内の活動に参加してはいるが、なかなか支えあ関係までに至らない。	地域これまで以上にやすらぎの里を認知してもらおうと共に、気軽に在宅介護の相談などを受けられるような事業所になれるよう努力します。	お便りの配布エリアを拡大し、より多くの住民に認知して頂けるようにすると共に、地域住民向けの座学が出来るよう検討し、実現を目指します。	12ヶ月
2	19	昨年から家族への行事への参加を呼びかけています。家族が、事業所の取り組みに参加することで、よりサービスへの関心が高まったり、他の利用者とも関係が出来ることで、事業所により足を運びやすくなるのが期待できると思います。3、4家族は来て頂けるようになりましたが、まだまだ、関心が高まったとは言えないので、今年も継続して目標にします。	お花見、敬老会や周年行事など事業所の大きな行事には家族の参加率が増えるようにします。	担当職員から直接電話やお手紙で呼びかけることで、参加を促していきます。また、行事の日に推進会議を行うなど、効率よく、施設の催しに参加できるように計画します。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。